

# ボランティアセンター だより

No. 2 (秋号)

## 介護予防サポーター初級養成講座を開催しました！

8月18、19、23日の日程で、菊水・大和・文京区会館を会場に「介護予防サポーター初級養成講座」を開催しました。

講座では、「高齢者の現状と介護予防」「高齢者とのかかわり方の基本」「地域におけるボランティア活動」と題した講義が続けて行われた後、受講者一人一人に将来の不安や心配事を紙に書きだしてもらいグループワークを行いました。その中では、病気の悪化や忘れ物の進行といった身体的な悩みから、活動・交流の場がない、老人クラブの運営についてなど、幅広い悩みや心配事が挙がりました。時間の都合で心配事を参加者で共有するまでで終わってしまいましたが、これから、「地域包括ケアシステム」を構築していくための土台作り、この事業の重要性や地域の課題を改めて理解してもらう良い機会となりました。参加いただいた皆さん、どうもありがとうございました。

この便りを読み、「地域包括ケアシステムってなんだろう?」と思った方はいませんか?そんな方は、介護予防サポーターへのスタートラインに立っています!ぜひ、ボランティアセンターにお越しください。お待ちしております!



### こめぞーが仲間入り

大関隆志さん(中央区)から、「とつかわこめぞー」の手作り人形を寄贈いただきました。

ボランティアセンターにマスコットが欲しいと作成を依頼し、約1ヶ月の制作期間を経て、8月22日に寄贈いただきました。

ぜひ、こめぞーを見に来てください!お待ちしております。



### ブログを開設しました!

ボランティアセンターからのお知らせや報告を、より多くの方に知ってもらうため、新十津川町ボランティアセンターブログ「ボラセン日記」を開設しました。

新十津川町社会福祉協議会のホームページ内にあるバナーと、  
<http://shintsukawavc.sblo.jp/>  
から、ブログを見ることができますので、チェックしてみてください。



社協ホームページ内、上のバナーが目印です。

“シュウカツ”と聞いて、一番にピンとくるのは、「就活」「集活」「終活」どれでしょうか。「終活」「集活」という違った意味の持つ2つの“シュウカツ”に今、注目が集まり社会の大きな潮流となっています。

### 1 集活

「集いの場を作り、仲間と活動しませんか」という意味の造語です。人と人のつながりが弱まっていく中で、身近な地域で住民同士が支え合い、交流する「集活」は、人と人とのつながりを強くする効果的な取り組みの1つです。

「6つのづくり」をキーワードに、集活を地域で実践していくための取り組みを進めています。

「近助・互助・自助」のまちづくりは一歩ずつ前進しています。皆さんのお住まいの地域で行われる集いの場にも出向きますのでお話を聞かせてください。

### 2 終活

「人生の終わりをより良いものにするための活動」「人生の最期を迎えるにあたっての準備や人生のまとめ（総括）」いわゆる生前整理を意味する言葉です。皆さんの参考になればとエンディングノートを四冊用意しました。『もしもの時に役立つノート』には、困った時の話がわかりやすく書かれています。家族に任せっきりにしてしまわずに、終活始めませんか？

これまでの人生や残される家族のことを振り返り、想うことは決してマイナスなことではありません。いずれ迎える人生の最期を後悔なく、そして、これからを明るく前向きに生きるための活動です。

### 6つのづくり

- ①きっかけづくり
- ②居場所づくり
- ③学びの場づくり
- ④お互いさまの意識づくり
- ⑤生きがいづくり
- ⑥仲間づくり

## 福祉大会・福祉のつどい

10月15日(土)、ゆめりあ・改善センターで福祉大会・福祉のつどいを開催します。

例年どおり、午前中はゆめりあ生きがいホールで社会福祉協議会長顕彰、福祉作文コンクールの発表・表彰を行い、午後からは会場を改善センターに移して、

各福祉団体の協力による豚汁販売やしるこ募金、町特産品の販売、アトラクション、抽選会が行われます。

ぜひ、ご家族揃ってご来場ください。



## 赤い羽根共同募金

10月1日(土)~12月31日(土)

[www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)

発行：新十津川町ボランティアセンター  
〒073-1103

樺戸郡新十津川町字中央 307 番地 1

総合健康福祉センター「ゆめりあ」内

TEL 0125-74-5343